

| 【第3学年及び第4学年 目標】 | | 学習指導要領との関連 | | | | | 東京都小学校音楽教育研究会 西武ゾーン大会 公開授業 第3学年「言葉あそびうたをつくろう」 練馬区立練馬第二小学校 主任教諭 柘津 瑞紀 | | | |
|--|---|--|----------------|--------------------------|----------------------|------|--|---|---|---|
| (1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。 | | 【主な学習内容】 | | | | | | | | |
| 学期 | ◎ 題材名 (時数) 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり ♪鑑賞 (共) 共通教材 | 題材の目標 | A 表現 | | | B 鑑賞 | 題材の評価規準 | | | |
| | | | (1) 歌唱 | (2) 器楽 | (3) 音楽づくり | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| 1 学 期 23 | ◎にっぽんのうた みんなのうた (2) ○春の小川 (共) | (1) 曲想と音色、旋律など音楽の構造や歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む、日本のうたに親しむ。 | ア イ ウ(イ) | | | | ア★音色、旋律 | ①曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりや、歌詞の内容との関わりに気付いている。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。(技) | ①音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | ①歌詞や曲想を生かして表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 |
| | ◎楽ふとドレミ (4) ○●キラキラおひさま ○ドレミの歌 | (1) 曲想と音階など音楽の構造や歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) ハ長調の音階で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組む、音階や鍵盤楽器に親しむ。 | ア イ ウ(ア) | ア イ(ア) ウ(ア) | | | ア★音の重なり、音階、調イ付点2分音符、付点4分音符 ト音記号、五線、小節・縦線・終止線、ブレス | ①曲想と音階など音楽の構造との関わりや、歌詞の内容との関わりに気付いている。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付けて歌っている。(技) ③思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして楽器を演奏する技能を身に付けて演奏している。(技) | ①音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもっている。 | ①ハ長調の音階で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。 |
| | ◎にっぽんのうた みんなのうた (2) ○茶つみ | (1) 曲想とリズムや旋律など音楽の構造や、歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) リズム、旋律、反復などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む、日本のうたに親しむ。 | ア イ ウ(イ) | | | | ア★リズム、旋律、拍 ☆反復 | ①曲想とリズム、旋律など音楽の構造との関わりや、歌詞の内容との関わりに気付いている。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。(技) | ①リズム、旋律、拍、反復などを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | ①歌詞や曲想を生かして表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 |
| | ◎こんにはりコーダー (7) ♪リコーダーは歌う ●シシシでおはなシ ●にじ色の風船 ●ゆかいなまきば □シラソでリレー | (1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得る。 (3) リコーダーで様々な表現をするに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽、音楽づくりの学習活動に取り組む、リコーダーに親しむ。 | | ア イ(イ) ウ(イ) (イ) | ア(ア) イ(ア) ウ(ア) | | ア★音色、リズム、旋律、フレーズ ☆呼びかけとこたえ | ①リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技) ③発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けて音楽をつくっている。(技) | ①音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ②音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得ている。 | ①リコーダーで様々な表現をする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽、音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。 |

・『春の小川』の曲想を感じ取り、旋律の特徴を捉える。
・曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。
・旋律の音の動きを意識し、呼吸や発音の仕方を身に付けて、自然で無理のない歌い方で歌う。

・様々なリズムやハ長調の音階の楽譜の読み方を知る。
・『キラキラおひさま』『ドレミのうた』の範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして、歌ったり楽器で演奏したりする。
・音の重なりや音階などの曲の特徴を捉えた表現を工夫し、思いや意図に合った歌い方で歌う。

・『茶つみ』の歌詞の内容を知り、曲想との関わりに気付く。
・休符や付点など、旋律のリズムの特徴を捉えて、歌い方を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。
・友達と手合わせをしながら拍ののって声を合わせて歌う。

・「リコーダーは歌う」の各曲を聴き、その音色や響きを味わい、リコーダーに興味をもつ。
・リコーダーの演奏の仕方や扱い方を知る。
・タンギングに気を付けて、シの音で言葉の模倣をして遊んだり、『シシシでおはなシ』を演奏したりする。
・『にじ色の風船』『ゆかいなまきば』の曲想を感じ取り、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いてリコーダーを演奏する。
・シラソの3音を組み合わせ、即興的に旋律をつくって表現する。

| | | | | | | | | |
|-----------------------------|--|---|---|----------------|---------------------------------------|---|---|--|
| | <p>◎歌声ひびかせて (5)</p> <p>○この山光る ○小さな世界 ♪ホルディリディア</p> | <p>(1) 曲想と音色、旋律、変化など音楽の構造や、歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌う技能や、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しむ。</p> | <p>ア イ ウ(ア) (イ)</p> | | <p>ア イ</p> <p>ア★音色、旋律 ☆変化</p> | <p>①曲想と音色、旋律、変化など音楽の構造や歌詞の内容との関わりに気付いている。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付け、ハ長調の楽譜を見て歌う技能や、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。(技)</p> | <p>①音色、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②音色、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p> | <p>①旋律の特徴を生かして表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組みもうとしている。</p> |
| | <p>◎音のスケッチ (3)</p> <p>□いろいろな声で表げんして遊ぼう</p> | <p>(1) いろいろな声の響きやそれらの組合せの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に声の出し方を選択したり声を組み合わせたりして表現する技能や、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組み、多様な声の表現に親しむ。</p> | <p>ア(ア) (イ) イ(ア) (イ) ウ(ア) (イ)</p> | | <p>ア★音色、強弱、音の重なり ☆反復、呼びかけとこたえ</p> | <p>①いろいろな声の響きやそれらの組合せの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付いている。(知)</p> <p>②発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声の出し方を選択したり声を組み合わせたりして表現する技能を身に付けている表現している。(技)</p> <p>③思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。(技)</p> | <p>①声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に声の出し方を工夫して表現することを通して音楽づくりの発想を得ている。</p> <p>②声の音色や音の重なり、反復や呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりを考え、声のつなげ方や重ね方を工夫し、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①いろいろな声で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組みもうとしている。</p> |
| <p>2 学 期 23</p> | <p>◎にっぽんのうた みんなのうた (1)</p> <p>○うさぎ (共)</p> | <p>(1) 曲想と音色、旋律など音楽の構造や、歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p> | <p>ア イ ウ(イ)</p> | | <p>ア★音色、旋律</p> | <p>①曲想と音色、旋律など音楽の構造や、歌詞の内容との関わりに気付いている。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)</p> | <p>①音色、旋律など音楽の構造を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組みもうとしている。</p> |
| | <p>◎せりつの流れとへん化 (3)</p> <p>♪ユモレスク ♪白鳥</p> | <p>(1) 曲想と音色、旋律、反復や変化など音楽の構造との関わりに気付く。</p> <p>(2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。</p> | | <p>ア イ</p> | <p>ア★音色、旋律 ☆反復、変化</p> | <p>①曲想と音色、旋律、反復や変化など音楽の構造との関わりに気付いている。(知)</p> | <p>①音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p> | <p>①旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組みもうとしている。</p> |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|--|---|--|
| <p>◎めざせ 楽き名人 (5)</p> <p>●かえり道 ●レッツゴーソーレー □ラドレでリレー</p> | <p>(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、リズム、速度、旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 旋律の感じを生かしてリコーダーで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽や音楽づくりの学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。</p> | <p>ア イ(イ) ウ(ウ) エ(エ)</p> | <p>ア★音色、リズム、速度、旋律、音の重なり</p> | <p>①リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能を身に付けて演奏している。(技)</p> | <p>①音色、リズム、速度、旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①旋律の感じを生かしてリコーダーで表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽や音楽づくりの学習活動に取り組みもうとしている。</p> |
| <p>◎にっぽんのうた みんなのうた (2)</p> <p>○ふじ山 (共)</p> | <p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造や、歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) リズムや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p> | <p>ア イ ウ(イ)</p> | <p>ア★音色、リズム、旋律</p> | <p>①曲想と旋律など音楽の構造や、歌詞の内容との関わりに気付いている。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。(技)</p> | <p>①リズムや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①歌詞や曲想を生かして表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組みもうとしている。</p> |
| <p>大会授業</p> <p>◎言葉あそびうたをつくらう (5)</p> <p>○十五夜さんのもちつき □あっちゃん あがつく たべもの あいうえお ♪フレールジャック ♪チェェコロ</p> | <p>(1) わらべうたで使われている音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、そのよさや面白さと関わらせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律、フレーズ、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 旋律の音の動きやリズム、フレーズのつなげ方や重ね方を工夫して音楽をつくることに興味をもち、主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組み、日本や世界のあそびうたに親しむ。</p> | <p>ア(ア) イ(イ) イ(イ) ウ(ウ) エ(エ)</p> | <p>ア★旋律、フレーズ ☆呼びかけとこたえ 音楽の縦と横との関係</p> | <p>①わらべうたの音やリズム、それらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付く、発想を生かした表現をするために必要な、即興的に短い旋律をつくる技能を身に付けている。(知・技)</p> <p>②フレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。(知)</p> <p>③思いや意図に合った表現するために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。(技)</p> | <p>①旋律、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得ている。</p> <p>②呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①音の動きやリズム、フレーズのつなげ方や重ね方を工夫して言葉あそびうたをつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組みもうとしている。</p> |
| <p>◎曲に合った歌い方 (4)</p> <p>○●森の子もり歌 ○雪のおどり</p> | <p>(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造や、歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌ったり楽器を演奏したりするかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組み、五音をもとにした旋律や輪唱に親しむ。</p> | <p>ア イ(イ) ウ(ウ)</p> | <p>ア★音色、音の重なり、フレーズ ☆反復、変化、音楽の縦と横との関係</p> | <p>①曲想とフレーズなど音楽の構造や、歌詞の内容との関わりに気付いている。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。(技)</p> <p>③思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付けて演奏している。(技)</p> | <p>①音色、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②音色、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組みもうとしている。</p> |

| | | | | | | | | | | | |
|-------------------|--|---|-------------------------|----------------------------|-------------------------------|--|--|--|--|--|--|
| | <p>◎音のスケッチ チャチャチャのリズムで遊ぼう (3)</p> <p>●まほうのチャチャチャ ♪まほうのチャチャチャ □リズムなかま>で楽しもう!</p> | <p>(1) ラテンのリズムの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) リズム、音の重なり、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) ラテンのリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽、音楽づくりの学習活動に取り組み、ラテン音楽やリズムアンサンブルに親しむ。</p> | | | <p>ア(イ) イ(イ) ウ(イ)</p> | | <p>ア★リズム、音の重なり ☆反復、変化</p> | <p>①ラテンのリズムの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付いている。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けてつくっている。(技)</p> | <p>①リズム、音の重なり、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①ラテンのリズムで表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽、音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p> | |
| 3 学 期 14 | <p>◎アンサンブルの楽しさ (4)</p> <p>●せいじゃの行進 ♪せいじゃの行進</p> | <p>(1) 曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 呼びかけとこたえや音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組み、アメリカ民謡や合唱奏に親しむ。</p> | | | <p>ア イ(イ) ウ(イ)</p> | | <p>ア★旋律、音の重なり ☆呼びかけとこたえ イト長調、2/4拍子</p> | <p>①曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて気付いている。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。(技)</p> | <p>①音の重なりや呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p> | |
| | <p>◎ききどころを見つけて (3)</p> <p>♪組曲「アルルの女」から メヌエット ファランドール</p> | <p>(1) 曲想と音色、旋律、反復や変化など音楽の構造との関わりについて気付く。</p> <p>(2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 楽器の音色や曲の流れを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。</p> | | | | | <p>ア イ</p> | <p>ア★音色、旋律 ☆反復、変化</p> | <p>①曲想と音色、旋律、反復や変化など音楽の構造との関わりについて気付いている。(知)</p> | <p>①音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p> | <p>①楽器の音色や曲の構造を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> |
| | <p>◎みんなで合わせて (5)</p> <p>○●パフ</p> | <p>(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造や、歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴いて、音を合わせて歌ったり、演奏したりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) リズム、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 声部の役割を意識して演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p> | <p>ア イ ウ(イ)</p> | <p>ア イ(イ) ウ(イ)</p> | | | <p>ア★音色、リズム、旋律、音の重なり</p> | <p>①曲想と声部の役割など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、音を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。(技)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。(技)</p> | <p>①旋律やリズム、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①声部の役割を意識して演奏する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら1年間の学習を生かして、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p> | |
| | <p>◎にっぽんのうた みんなのうた (2)</p> <p>○国歌『君が代』 ○校歌</p> | <p>(1) 曲想と音色、旋律など音楽の構造や、歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 旋律の特徴や歌詞との関わりを捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習に取り組み、国歌や校歌を歌う。</p> | <p>ア イ ウ(イ)</p> | | | | <p>ア★音色、旋律</p> | <p>①曲想と音色、旋律など音楽の構造との関わりについて気付いている。(知)</p> <p>②範唱を聴いて歌ったり、暗唱したりして、互いの歌声や伴奏を聴いて歌う技能を身に付けている。(技)</p> | <p>①旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p> | |